

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	適正実施推進事業(生活保護)				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
部等名	保健福祉部	課等名	福祉課		包含する細々目	1	3	3	1	10	1	7,622
政策	3 健やかに安心して暮らせるまちづくり											
施策	36 生活困難者の自立及び支援											
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議		不要						
		事業期間	年度～	年度	関連計画 条例等							

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	国の法定受託事務である生活保護の適正実施を図るための業務		現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		
			現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか) ・厳格、適正に運営される ・円滑に運営される	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
			18目標	最終目標		
			18実績	19目標		
23目標			23実績			
18目標			最終目標			
18実績			19目標			
		23目標	23実績			

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	・適正実施のための事務処理 ・生活保護システムの維持管理 <参考> 細々目名: 適正実施推進事業費	生活保護法及び国の実施要領に従って、公平性、資産・能力活用、他法他施策の活用、実態把握等に厳格・適正な運営を行う。	システムリース保守点検 式、診療報酬審査 式、レセプト点検 式、ケアプラン点検指導 式	1式
	18年度の実績			
	19年度計画	生活保護法及び国の実施要領に従って、公平性、資産・能力活用、他法他施策の活用、実態把握等に厳格・適正な運営を行う。	システムリース保守点検 式、診療報酬審査 式、レセプト点検 式、ケアプラン点検指導 式	1式

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源	1,372	1,179
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他		
	一般財源	5,694	6,443
事業費計(A)	7,066	7,622	
人件費	正規職員所要時間	18年度 240	19年度 240
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	858	858
	トータルコストA+B	7,924	8,480

特定財源内訳 や補足事項	
-----------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	生活に困っている人が、自立した生活を送ることができる。	生活保護を受けている人の中で自立した人の数	現状値	13	19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	15
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
22実績				23目標		

この事業を開始したきっかけ 国の法定受託事務を適正に実施推進するため	事業を取り巻く状況の変化 生活保護法及び国の実施要領に従って、公平性、他法他施策の活用、実態把握等適正な運営が求められている。	事業に対する市民や議会の意見 特になし
---------------------------------------	--	------------------------

**【See】18年度の振り返り**

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？ (評価) 結びつく (その理由) 生活保護に係る事務を適正に運営することができるため。	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？ (評価) 余地がない (その理由)
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？ (評価) 必要性がない (その理由) 現状維持		廃止・休止した場合の影響はありますか？ (評価) 影響あり (その理由) 生活保護法管理運営に支障
	意図の見直しの必要性はありますか？ (評価) 必要性がない (その理由) 現状維持		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む) (評価) 統合不可能 (類似事業名、理由)
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか) (評価) 必要ある (その理由) 生活保護法の適正な運営のため		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む) (評価) 不可能 (その理由)
		効率性 評価	成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？ (評価) 不可能 (その理由)
		公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？ (評価) 妥当である (受益者とその理由)

**【Plan】改革改善**

<b>今後の事業の方向性</b> <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 実施年度 <input type="text"/> 具体化	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	

**【補足事項環境側面】**

(1) 環境影響評価の必要性判断 必要性がない	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？	

**【指摘事項】**

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	